

## 行動指針の概要

### 1 行動指針の目的

「文京区居住支援協議会行動指針」は、文京区、不動産関係団体、居住支援団体が連携し、文京区の実情を把握するとともに、一体となって住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への入居の促進を図るため、その基本となる考え方を共有することを目的に策定。

### 2 住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅における居住支援

#### (1) 基本目標1：住宅確保要配慮者の住まいの確保と分かりやすい情報提供

##### ○今後の方向性

- ・文京区すまいるプロジェクトや空家等についての施策等の状況把握
- ・家主等への普及啓発による住まいの確保や住宅確保要配慮者への分かりやすい情報提供の仕組みづくり

##### ○取組の概要

- ・居住支援サービスと社会貢献の観点を踏まえた家主等への周知
- ・住宅確保要配慮者からの住まいの相談等に対する、適切な支援策の検討

#### (2) 基本目標2：家主等への安心の提供による円滑な入居の促進

##### ○今後の方向性

- ・住宅確保要配慮者の入居に係る家主等の不安を解消し、安心を提供
- ・居住支援法人をはじめとした地域でさまざまな取組を行っている団体等と連携

##### ○取組の概要

- ・居室内死亡等何かあった時の対応等に関する支援について研究を行い、家主等の不安軽減を図る

#### (3) 基本目標3：居住支援に向けた地域への理解促進

##### ○今後の方向性

- ・文京区に愛着を持ち地域貢献したい家主等と、地域に住み続けたい住宅確保要配慮者を結びつけるために、地域の理解の輪を広げる

##### ○取組の概要

- ・家主等に対する周知・啓発
- ・地域での協力体制を築き、居住支援の担い手となってもらえるような啓発活動